



奈良県感染症情報

令和6年第47週(11月18日～11月24日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザの流行が始まっています

今週の概要

- 12月1日は世界エイズデー

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.03	(3.85)	➔	↗	➔	↗
2	手足口病	1.61	(2.62)	↓	↓	↓	↘
3	インフルエンザ	1.28	(1.56)	↗	↗	➔	↗
4	A群溶連菌咽頭炎	1.21	(2.21)	➔	↘	➔	↘
5	新型コロナウイルス感染症	0.98	(1.58)	↘	↘	↘	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**➔**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

第47週のインフルエンザの定点当たり報告数は1.28で、流行が始まっています。インフルエンザは、インフルエンザウイルスが体内に入り込むことによって起こり、感染経路は飛沫感染と接触感染の2つがあります。ウイルスの体内侵入を防ぐため帰宅時や調理の前後、食事前などはこまめに手を洗い、咳エチケットなども心がけましょう。また、インフルエンザウイルスにはアルコール製剤による手指衛生も効果があります。

マイコプラズマ肺炎の基幹定点あたり報告数は5.17と前週の4.33より増加し、過去10年で最大の報告数となっています。マイコプラズマ肺炎は発熱や全身の倦怠感(だるさ)、咳などの症状がみられ、咳は熱が下がった後も長期にわたって(3～4週間)続くのが特徴です。感染拡大防止のため普段から流水と石けんによる手洗いを行い、咳の症状がある場合にはマスクを着用するなど“咳エチケット”を守ることを心がけましょう。

◆ 12月1日は世界エイズデー ◆

「U=U 知ることから、もう一度。12月1日は世界エイズデー。」

エイズ(AIDS/後天性免疫不全症候群)とは、HIV(ヒト免疫不全ウイルス)というウイルスに感染することにより、免疫力が極端に低下する病気です。潜伏期間が約10年あり、感染していても自分がHIVに感染していることに気づかない患者が多数いると推定されています。

U=U(Undetectable=Untransmittable)とは、効果的な抗HIV治療を受けて血液中のHIV量が検出限界値未満(Undetectable)のレベルに最低6ヶ月以上継続的に抑えられているHIV感染者からは、性行為によって他の人にHIVが感染することがない(Untransmittable)、ということを表すメッセージです。

近年は治療法の進歩によりHIVに感染しても早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができるようになりました。

奈良県では、県内各保健所にてHIV検査や健康相談などを行っています。

検査は匿名でも受けることができますので、ご自身やパートナーのためにも検査を受検しましょう。

(参考)

厚生労働省 HP: https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000183582_00015.html

エイズ予防情報ネット(API-Net): <https://api-net.jfap.or.jp/edification/aids/camp2024.html>



◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 6 年 第 47 週 11 月 18 日 ~ 11 月 24 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	54 (1.28)	14 (0.71)	14 (1.14)	10 (1.00)	10 (1.60)	6 (2.83)	
新型コロナウイルス感染症	53 (0.98)	11 (0.79)	10 (0.71)	8 (0.80)	9 (0.90)	15 (2.50)	
小児科定点数	33	9	9	6	6	3	
RSウイルス感染症	4 (0.12)	2 (0.22)		2 (0.33)			
咽頭結膜熱	8 (0.24)	6 (0.67)		1 (0.17)	1 (0.17)		
A群溶連菌咽頭炎	40 (1.21)	4 (0.44)	4 (0.44)	7 (1.17)	23 (3.83)	2 (0.67)	
感染性胃腸炎	133 (4.03)	15 (1.67)	36 (4.00)	15 (2.50)	49 (8.17)	18 (6.00)	
水痘	9 (0.27)		7 (0.78)	2 (0.33)			
手足口病	53 (1.61)	16 (1.78)	13 (1.44)	8 (1.33)	14 (2.33)	2 (0.67)	
伝染性紅斑	7 (0.21)	1 (0.11)	4 (0.44)		2 (0.33)		
突発性発しん	8 (0.24)	1 (0.11)		2 (0.33)	5 (0.83)		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	2 (0.20)			1 (0.50)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎	2 (0.33)		2 (1.00)				
マイコプラズマ肺炎	31 (5.17)	2 (2.00)	6 (3.00)		19 (19.00)	4 (4.00)	
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(奈良市1) 急性脳炎1件(奈良市1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2件(奈良市1、郡山1) 梅毒4件(奈良市3、中和1) 破傷風1件(奈良市1) 百日咳3件(奈良市1、郡山1、中和1)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	1	新型コロナウイルス感染症	12
---------	---	--------------	----

❖ 第47週のトピックス ❖

インフルエンザ 2023/24シーズン(IASR Vol. 45 p179-181: 2024年11月号)(国立感染症研究所HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-iasrtpc/12989-537t.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段：報告数
 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1	2	1	1	2	2	1	1	1	6	8	1	4	2	3	1		1	29	6681
	女			1	2	1	1	2	2	1	1	1	7	4	1	2	5	4	1		1	40	5814
新型コロナウイルス感染症	男	1	1											3	2	3	2	3	8	2	2	27	7734
	女	1									2		1	1	4	2	4	6	1	2	2	26	8768
RSウイルス感染症	男		1	1	1		1															4	966
	女																					7	918
咽頭結膜熱	男		1	3	1		1	1														1	461
	女					1																1	380
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1		2	3	8	3	2	3	3									26	2022
	女				3	1	1	1	5	2		1										14	1590
感染性胃腸炎	男		1	12	10	7	9	8	7	4	5	4	6	2	5							80	3732
	女	2	6	6	5	6	5	6	4	2	2	2	1	1	5							53	3178
水痘	男		1		1			2						1								5	97
	女		1						2	1												4	86
手足口病	男		2	3	3	4	6	6		3	1		2	1								31	3620
	女		3	7	1	2	2	1	3	2		1										22	3072
伝染性紅斑	男					1		1														2	19
	女			1				1		1				1								5	27
突発性発しん	男			2	1	1																4	211
	女			3	1	1																4	205
ヘルパンギーナ	男																						165
流行性耳下腺炎	男																						170
急性出血性結膜炎	男																						17
流行性角結膜炎	男															1							11
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						4
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																	1					2
マイコプラズマ肺炎	男	1		7	4	1						1										14	146
	女		3	6	5		1	2														17	122
クラミジア肺炎	男																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R6 ▲ R5 □ R4 〰 過去10年平均

